

表5－4 海域の類型区分と環境要素との関係

環境要素の区分 類型区分		水環境											その他の環境			大気環境	環境への 負荷
		水質					底質		その他				地形及び地質		気象(日照 降雨量)	騒音・振動	
		水質	水中照度	濁り・ 堆積物	水温	塩分	底質	底質からの 溶出	波浪	流動	河川流量	干出時間	地形・基質	砂の移動 標砂)		騒音・振動	
海水域	潮間帯	砂浜	◎		◎	○	◎		◎	◎		◎	◎	◎	◎	○	△
		礫浜	◎		○	○	◎		◎	○		◎	◎		◎	○	△
		磯(岩)浜	◎		○	○	◎		◎	○		◎	◎		◎	○	△
		貝殻礁	◎		○	○	◎		◎	○		◎	◎		◎	○	△
		干潟	◎		◎	○	◎	○	◎	◎		◎	◎	◎	◎	○	△
		海草藻場	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	◎		◎	◎	◎	◎	○	△
		サンゴ礁	◎	◎	◎	○	◎		◎	○		◎	◎		◎	○	△
		マングローブ林	◎		◎	○	◎	○	◎	◎		◎	◎	◎	◎	○	△
	潮下帯	砂泥底域	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎			◎	◎	○	○	△
		礫底域	◎		○	◎	◎		◎	◎			◎		○	○	△
		岩礁域	◎		○	◎	◎		◎	◎			◎		○	○	△
		貝殻礁	◎		○	◎	◎		◎	◎			◎		○	○	△
		海草藻場	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			◎	◎	○	○	△
		海藻藻場	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎			◎		○	○	△
		サンゴ礁	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎			◎		○	○	△
		貝床	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎			◎	◎	○	○	△
汽水域	潮間帯	砂浜	◎		◎	○	◎		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	△
		貝殻礁	◎		○	○	◎		○	○	◎	◎	◎		◎	○	△
		干潟	◎		◎	○	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	△
		海草藻場	◎	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	△
		マングローブ林	◎		◎	○	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	△
		ヨシ原	◎		◎	○	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	△
	潮下帯	砂泥底域	◎		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎		◎	◎	○	○	△
		礫底域	◎		○	◎	◎		○	◎	◎		◎		○	○	△
		岩礁域	◎		○	◎	◎		○	◎	◎		◎		○	○	△
		貝殻礁	◎		○	◎	◎		○	◎	◎		◎		○	○	△
		海草藻場	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎		◎	◎	○	○	△
		貝床	◎		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎		◎	◎	○	○	△
			◎		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎		◎	◎	○	○	△

凡例 ○:注目すべき環境要素

◎:注目すべき環境要素のうち重要なもの

△:海域の生態系に対してはほとんど影響がないと考えられる要素

注) 1. ○◎のつけ方については一般的と考えられるものを例示した。

2. 環境への負荷は温室効果ガス、廃棄物等とする。